

# ミラ・クル・とっとり運動・SDGs活動表彰



## 一般部門

### 最優秀賞

#### 「椿の森」を後世に伝える会

- ①「椿の森」を後世に伝えたい～森林保全と自然観察会～
- ②琴浦町の「椿の森」と呼ばれる区域の保全活動を、所有者とその家族・地域ボランティアが一致団結して行い、椿祭りや椿鑑賞会、親子対象の自然観察会などを開催して自然保護の啓発活動を行った。
- ③祖父が作り上げた森を地域の人たちと協力して守ります。次世代に残していくため、資金循環の仕組みを整え、認知度を高め、町内外の人が集う交流拠点に育てたいと考えています。

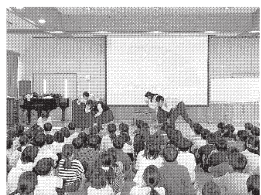


## 学生部門

### ミライを担うとりぎん大賞

#### 劇団海の気持ちメーター

- ①劇から始める海の課題解決
- ②海の課題解決に取り組むため、海岸清掃や地引き網の活動を地元関係者と協力しながら継続するとともに、新たに海の現状を伝える劇を制作し、地元の小学校や船磯海岸などで公演する活動を行った。
- ③青谷高校の生徒に限らず、どなたでも劇に参加できます。海洋環境保全の大切さを地域により広く伝えていきたいと考えていますので、関心のある方はぜひお声をください。



### あいおいニッセイ同和損保賞

#### 困り感を抱える子を支援する親の会/らっきょうの花

- ①発達障がい、特にLD(学習障がい)児・生徒・学生、または者に向けた支援や理解啓発活動
- ②障がいがある方や不登校の子も、保護者の支援活動として定例学習会、「保護者おしゃべりカフェ」を毎月継続して開催したほか、障がいの有無に関わらず読書を楽しめるイベントなどを実施した。
- ③おしゃべりカフェは、多様な立場の母親が集まって愚痴を吐ける「駆け込み寺」になっています。来年度も会員と話し合いながら、顔が見える活動を続けていきたいです。



### 大塚製薬賞

#### コトウラ3区

- ①遊休公共施設を有効活用し地域のコミュニティハブとなる
- ②令和元年から閉鎖していた旧カウベルホールをコミュニティ施設としてお試し稼働する取り組みとして、マルシェイベントやカフェスペースなどを実施した結果、4カ月で延べ4,700人の利用があった。
- ③模索し続けた社会実験が持続可能なモデルとして評価され、うれしいです。活動で生まれた数々のつながりを、今後も地域のにぎわいづくりに生かしていければと考えています。



### 優秀賞

#### 北山自主防災組織

- ①「だれ一人取り残さない」北山自主防災組織避難訓練
- ②地震災害時の避難訓練で、近所による要支援者の安否確認と避難支援を行う個別避難計画を見直したほか、避難所開設や運営訓練を実施した。

#### 大山ワワの輪を広げる会

- ①大山おどるまつり
- ②大山町合併20周年を機に、地域ごとに伝わる伝統的な踊りを参加者全員で楽しむイベント「大山おどるまつり」を開催し、世代間交流や地域間交流を行った。

#### budou Architecture Experimental Collective

- ①たぐらうご
- ②湯梨浜町の東郷池周辺施設を巡って歴史的価値や新たな活用法を考えるツアーの開催や、竹製のいかだを制作してイベントで浮かべる取り組みを行った。

### 最優秀賞【小中学生の部】

#### Potato Kids

- ①みんなのやってみが地域を元気に
- ②日吉津村の農業従事者の後継者不足や地域のにぎわい創出などを課題として捉え、もち米栽培や大漁旗づくり、マルシェなどイベントでの緑日出店や野菜販売、料理教室など、メンバーがやってみが活動を行った。
- ③子どもから高齢者まで世代を超えて安心して集え、みんなが支え合える居場所をこれからも地域に広げていきたいです。



### 最優秀賞【高校生の部】

#### 鳥取県立八頭高等学校 家庭科探究チーム

- ①子ども食堂へいこう!
- ②「寺子屋みらいこおげ(子ども食堂)」が抱える人手不足という課題解決のため、高校でのボランティア募集実施やマニュアル作成を行うなど、継続的にボランティアを派遣するための取り組みを行った。
- ③継続可能な運営体制の構築に注力。新設ではなく、既存の子ども食堂が抱える課題に着目することで、持続性を高めることができました。



### 最優秀賞【大学生の部】

#### 不真面目商店

- ①不真面目商店
- ②鳥取市中心市街地の空き家に地域交流スペースを作り、子どもから高齢者まで自然に交わる場として「朝コーヒー」や「みんなの保健室」を開催。また、「棚オーナー制度」を設け、運営を持続可能な仕組みにした。
- ③本プロジェクトをきっかけに鳥取への愛着が深まり、県内就職を選んだメンバーもいます。今後は、県内外とのつながりをさらに広げていきたいと考えています。



### 優秀賞【小中学生の部】

#### 地域の輪 SIGMA

- ①中学生カフェでまちを応援プロジェクト
- ②境港市の酒造会社とコラボして、廃棄される酒粕(かす)を利用したドーナツなどのスイーツを開発し、中学生が地域のイベントで販売し、地域のにぎわいづくりに貢献した。

#### 中学生地域活動グループとらウサ8

- ①OGC(おがもガールズコレクション)、おがも笑顔のまつり 中学生出店
- ②小鴨地区の住民が楽しめるファッションショーやダンスなどのイベントを企画運営し、交流する場を提供した。また、地区の祭りに参加し、地域活性化につなげた。

### 優秀賞【高校生の部】

#### トリラブ

- ①トリラブ(tottori\_lovers)
- ②鳥取の高校生が地域を盛り上げるため、Instagramで地元の店舗や観光スポットなど、地域の魅力を発信した。フォロワー数約2,600人、総再生回数約155万回を記録した(2025年11月時点)。

### 優秀賞【大学生の部】

#### 榎本楓

- ①子ども食堂(さいきんどうですか食堂)
- ②産後ケア施設「やわらかい風」で開催する子ども食堂で、ボランティアとして絵本の読み聞かせや子どもの相手をする活動などを行った。

#### 公立鳥取環境大学 学生EMS委員会

- ①未来ノオト - TUES Sustainability Week 2025の企画運営
- ②「防災×食×エネルギー」をテーマに多様な機関や学生団体が連携し、地域住民が防災・エネルギー・食・環境のつながりを総合的に学べる場を提供した。

#### 鳥取看護大学・鳥取短期大学 地域活動サークル

- ①「くら×スボ」
- ②鳥取県発祥のスポーツやレクリエーションスポーツを中心に、倉吉市内の地域の子供から高齢者まで楽しめるイベントを企画し、地域住民と交流しながら健康増進を図った。

## 3/12 新サイトオープンしました

○ミラ・クル・とっとり運動サイトリニューアル!! イベント・ボランティア情報などを広く周知できます!

○とりんぐ(とっとり関係人口マッチング・交流サイト) 地域づくり団体等が募集するプログラム(地域の困り事やプロジェクト)と県外にお住まいの方などをマッチングします!



※詳しくはwebで

### 令和8年度

地域づくり活動に活用できる補助金(ミラ・クル・とっとり運動推進補助金) 募集中!

※応募方法など、詳しくはWebで



受賞団体について、ホームページでもご覧いただけます。



自由な発想と鳥取愛で新しい風を生み出し続ける

## 「とっとり若者活躍局」

令和8年度メンバー募集中! 4/7(火)まで

### とっとり若者活躍局とは?

「とっとり若者活躍局」とは、若者の自由な発想で地域を盛り上げ、鳥取の魅力を発信する団体です。



- <とっとり若者活躍局とはこんな場所!>
- ①若者の「やりたい」が形になる場所
- ②アイデアと仲間が見つかる場所
- ③学校でも会社でもない場所
- ④経験を得られる場所
- ⑤鳥取を「もっと好き」になれる場所

### 令和8年度メンバー募集概要

若者活躍局の中心となって活動するコアメンバーを募集します!

- 【活動内容】令和8年度の1年間 コアメンバーとして活動
- 月1回の定例会議 ●県への政策提案 ●若者目線での情報発信
- メンバーで企画・実施するプロジェクト活動

- 【応募資格】次の要件を満たす方
- 県内在住(通勤・通学含む) ●高校生以上39歳以下
- 月1回(第3日曜日)の定例会議に会場参加できる
- 若者活躍局活動基準に承諾いただける方

【応募期間】3月9日(月)～4月7日(火)必着(予定)

【応募方法】とっとり電子申請サービス

【応募後の流れ】応募書類を審査、オンライン面接を行い、メンバーを決定します。

【その他】4月下旬の土日に発足式を開催予定です。

定例会議の報償費や活動に係る経費を支給します。



詳しくはこちら

### 政策提案

#### 若者目線で考えた政策を県に提案



とっとり未来創造タスクフォースと連携し、各自が興味・関心のある分野について政策を考えました。12月に知事に向けた政策提案会を行い、多くの提案が県の次年度予算に反映されました。

### R7参加者の声



- ・加入当初と比べて鳥取県への愛着が強まりました!
- ・チャレンジしやすい環境で、新しいことに挑戦することができました!
- ・たくさんの人との関わりの中でいろいろな意見を知ることができ、自分の成長が感じられました!

Instagramにて活動配信中 @tottori\_wakamono



### プロジェクト活動

#### Tottori Colorful FES II



鳥取の若者が出演・出店を通して鳥取の魅力を再発信するイベントを高校生・大学生が企画・運営しました。10月5日(日)に開催し、3,000人を越える方にご来場いただきました。

#### 53万人総クリエイタープロジェクト



魅力的な県内イベントや事業をより多くの人に届けるため、SNS発信者のスキル向上を目的としたプロジェクトを実施しました。高校生・大学生から企業広報担当者まで幅広い層が参加しました。

### 趣味道楽



新しい趣味に気軽に踏み出せるイベント。ボードゲーム、Barでのお酒体験などさまざまなテーマで、幅広い年代が交流できるコミュニティづくりに寄与しました。

【問合せ先】

鳥取県協働参画課 TEL0857-26-7248 kyoudou-sankaku@pref.tottori.lg.jp